

平成 28 年 1 月 28 日

熊本県水産研究センター 資源研究部  
 tel 0964-56-2511, fax 0964-56-4533  
<http://www.suiken.pref.kumamoto.jp/>

仔稚魚モニタリング調査結果概要 (H27. 10~11 月 カタクチイワシ)

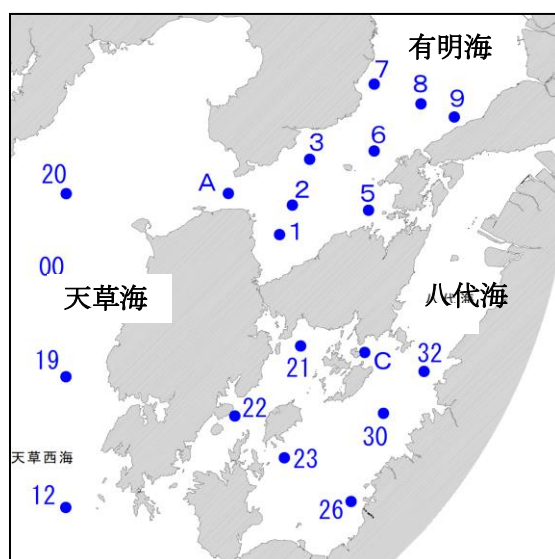
水産研究センターでは、毎月 1 回、本県の重要な魚類の仔稚魚の発生状況について調査し、漁獲予測等への活用を目指しています。

今回は、秋季 (10~11 月) 調査分から、カタクチイワシの卵及び仔稚魚数についてお知らせします。

調査定点は下図のとおりで、採集方法は、円形稚魚ネット (直径 1.3m) で、昼間に表層及び中層曳きにより採集しています。

1 調査地点

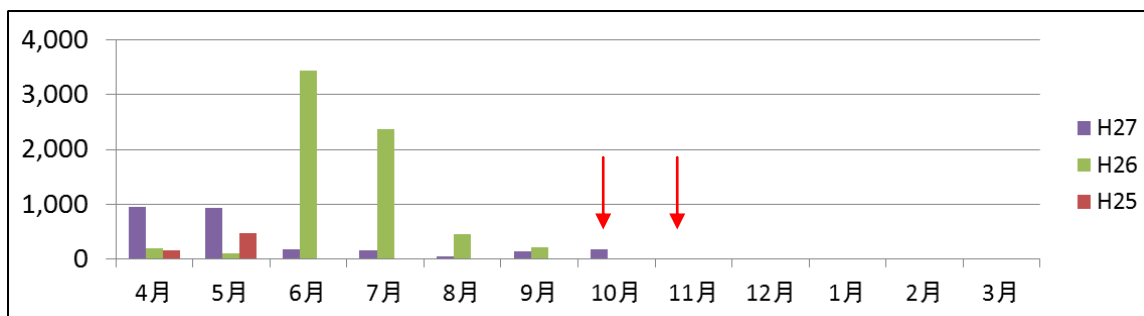
有明海 9 地点、八代海 7 地点、  
 天草海 4 地点で行いました。



2 結果概要

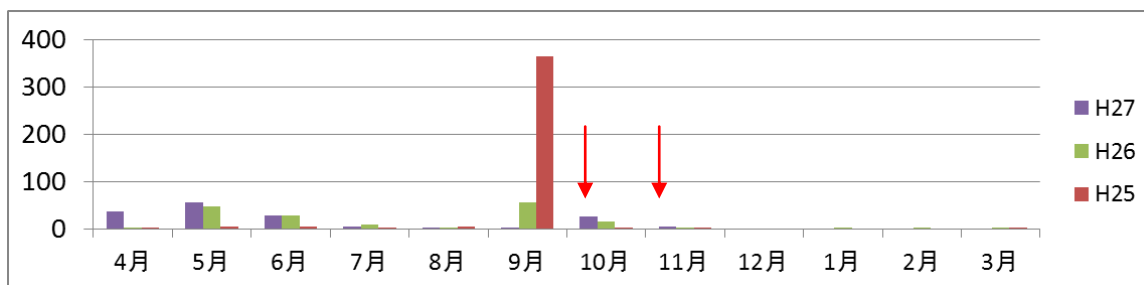
有明海 (卵)

10 月の出現数は、過去 2 ヶ年より多めでした。



有明海 (仔魚)

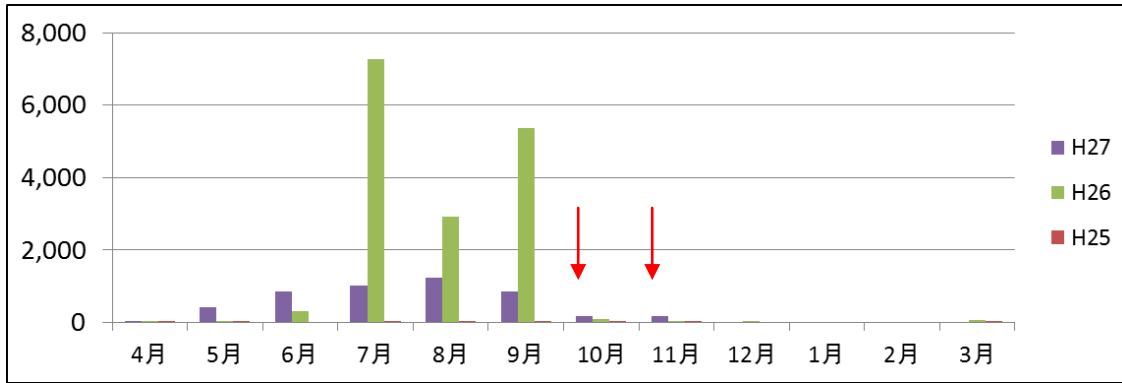
10 月の出現数は、過去 2 ヶ年より多めでした。



※グラフの縦軸は、海水 1,000 立方メートル当りの卵仔稚魚の出現数を表しています。  
 また、各海域の当月毎の全調査地点の平均を表示しています。

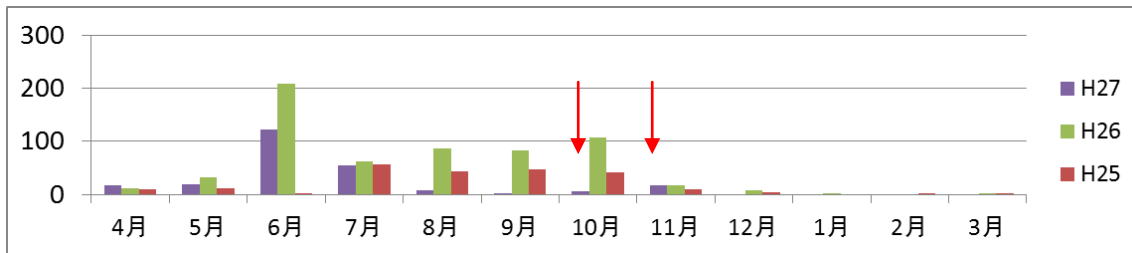
八代海（卵）

10～11月の出現数は、過去2ヶ年より多めでした。



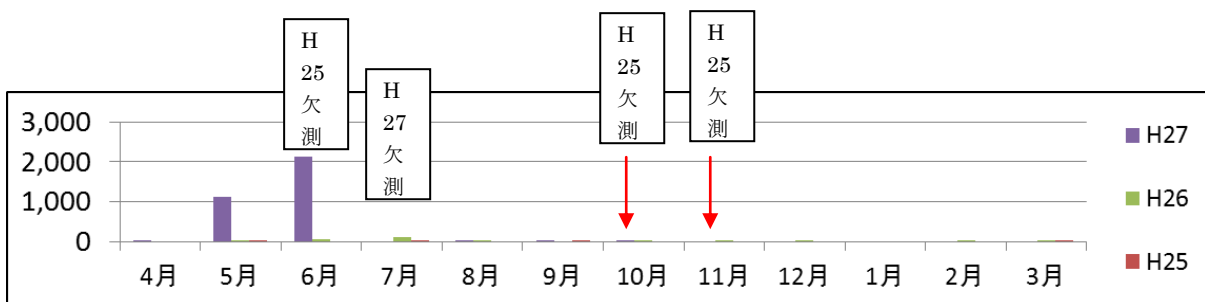
八代海（仔魚）

10月の出現数は、過去2ヶ年より少なめ、11月の出現数は、前年並みでした。



天草海（卵）

10～11月の出現数は、過去2ヶ年並みでした。



天草海（仔魚）

10～11月の出現数は、過去2ヶ年より多めでした。

